



ウンカ類発生状況報告書

令和4年9月22日



(トビウカ発生程度別基準)

※要防除水準

程度	無	少	中	多	甚
株あたり虫数	0	1～5	6～21	21～50	51以上

(セジロウカ発生程度別基準)

※要防除水準

程度	無	少	中	多	甚
1株あたり虫数	0	1～10	11～50	51～100	101以上

(ヒメトビウカ発生程度別基準)

※要防除水準

程度	無	少	中	多	甚
1株あたり虫数	0	1～2	3～5	6～10	11以上

(植物防疫協会 イネの病害虫より)

【調査結果】

調査日: 令和4年8月30日

調査田	捕殺数(株あたり虫数)		
	トビウカ	セジロウカ	ヒメトビウカ
岸和田市積川町	0頭	0頭	0.18頭 ※75株当たり14頭捕殺
和泉市黒石町	0.013頭 ※75株当たり1頭捕殺	0頭	0.2頭 ※75株当たり15頭捕殺
泉大津市虫取町	0頭	0頭	0.053頭 ※75株当たり4頭捕殺

※要防除水準とは・・・

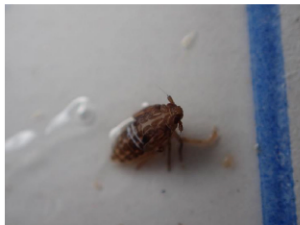
農薬による病害虫防除の必要性について判断する基準で、これ以上病害虫の発生が多くなると収量や品質に悪影響を与える恐れがあります。

総括

今回の調査では、トビイロウンカと思われる個体が発見されました。さらに、JAいずみの管内において数か所坪枯れの被害が報告されております。現段階では令和2年のような大規模な被害ではありませんが、収穫期までに増加する恐れがあります。圃場の見回りを行っていただき、発生が確認された場合は速やかに薬剤による防除をお願いします。

ウンカ類に登録のある農薬

種類	農薬名	施用時期	成分数	トビイロウンカに対する有効成分	IRACコード
殺虫剤	エクシードフロアブル	収穫7日前まで	1	スルホキサフロン	4C
	アルバリン粒剤	収穫7日前まで	1	ジノテフラン	4A
	スタークル豆つぶ	収穫7日前まで	1	ジノテフラン	4A
	トレボン乳剤	収穫14日前まで	1	エトフェンプロックス	3A



↑ トビイロウンカの姿 ↑